				- ab		事業都		303
	(狆)交通安全環境	<b>平成23</b> 翻究所運営費交付金		• • • • •	<u>ノビューシ</u> 	•	(国	<u>土交通省)</u>
事業名		查勘定)	担当部	3局庁		自動車局		作成責任者
事業開始・ 終了(予定)年度		13年度	担当	課室	ž.	技術政策課		課長 和迩 健二
会計区分		子全特別会計 食査登録勘定)	施賃	名		5(18)自動車	の安全性を高	める
根拠法令 (具体的な 条項も記載)		人通則法第46条	関係する 通知	1等			-	
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)		に自動車等の審査及び						
<b>事業概要</b> (5行程度以 内。別添可)		条の4の規定に基づ〈E 行わせている。 また、 同 証を行わせている。						
実施方法	直接実施	業務委託等	 補助		貸付	その他		
		20年度	21年度		22年度		年度	24年度要求
	当初予算	876		862		822	822	87
予算額・	算補正予算の		-		-		-	
<b>執行額</b> (単位:百万円)	状   繰越し等	-	-		-		-	
(十座.日/111)	āl	876		862		822	822	87
	執行額	100.0%		862		0.0%		
	執行率(%)			90.0%	20年度	21年度	22年度	. 目標値
	13%:	大月1宗						(毎年度)
	    自動車及び装置の審査		成果実績	件	3,650	7,482	3,752	_
			達成度	%	_	_	_	
			成果実績	件	408	447	532	_
	リコールに信	達成度	%	_	_	_		
成果目標及び 成果実績		成果実績	件	3,260	4,353	3,754	3,000	
(アウトカム)	不具合'	達成度	%	109	145	125		
					<u> </u>	125		
	車両不具合に起因した	成果実績	件	34	37	24	10	
			達成度	%	340	370	240	
			成果実績	テーマ	12	13	10	10
	美	証実験	達成度	%	120	130	100	
		動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見
			活動実績		3,650	7,482	3,752	
	自動車及	び装置の審査	(当初見込み)	件	,,,,,	1,122	_	( –
			活動実績		408	447	532	
	リコールに信	系る技術的検証	(当初見込	件	400	447	552	
活動指標及び 活動実績			み)					)( –
(アウトプット)	不具合'	情報の分析	活動実績 (当初見込	件	3,260	4,353	3,754	
			み)				( 3,000	) ( 3,000
	車両不具合に起因した	た事故車両等の現車調	活動実績 (当初見込	件	34	37	24	
			(当初先区	<u> </u>			( 10	) ( 10
	宝	証実験	活動実績	    テーマ	12	13	10	
	· 天i	ルル スト 例太	(当初見込	1 / X	1			•

	立当たり コスト		(185,230 円)	′件)	算出根拠	運営費交付金(審査業務分) / 自動車及び装置の審査件数
	立当たり コスト		( 239,688 円 /	<b>′件</b> )	算出根拠	運営費交付金(リコール技術検証業務分) / リコールに係る技術検証 件数
	費	t 目	23年度当初予算	24年度要求		主な増減理由
平 成 2	独立行政法 環境研究所 営費交付金	人交通安全 審査勘定運 â	822	870	審査機器更	新等
3						
2 4						
年 度						
年度予算内訳						
訳						
		計	822	870		

		事業所管部局による点検		
	評価	項目	特記事項	
目的		広〈国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	・道路運送車両法に規定されている自動車等の審査及	
状予			びリコールに係る技術的検証を交通安全環境研究所に行わせるために必要な経費であり、優先度が高く、国が	
80	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	実施するべき事業である。	
資金	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。		
o l		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	・運営費交付金はほぼすべて交通安全環境研究所にお	
使途、		受益者との負担関係は妥当であるか。	はこれでは、 はで使用されており、 費目・使途も必要なものに限定されている。	
費目		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	11.00100	
·		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		
活動		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。		
実		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。		
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	・交通安全環境研究所の運営に必要な経費を交付する ものであり、交付金以外の手段はない。	
成果実績	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか		
横	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		

自動車の審査業務、自動車のリコールに係る技術的検証業務が確実に実施されている。 業務経費及び一般管理費の削減は5年間の目標(それぞれ2%、6%)を大きく上回る実績(それぞれ、5.6%、6.9%)を上げており、効率的

来物経真及い一般官理貸の削減は5年間の目標(それぞれ2%、6%)を大きく上回る実績(それぞれ、5.6%、6.9%)を上げており、効率的な運営がなされている。 道路運送車両法の規定に基づき、自動車の審査業務、自動車のリコールに係る技術的検証業務を実施する我が国唯一の機関であり、業務の重複はない。 また、契約監視委員会を設置し、契約状況の点検・見直しを行う等の取組を行ってきており、引き続き、適切な予算執行の確保を図ることとしている。

||こといる。 | 前回の指摘を踏まえた執行上の改善点| 物品購入等は競争入札の活用を徹底することによりコスト縮減を図ったものの、リコール体制の強化に伴い増加している。

## 予算監視・効率化チームの所見

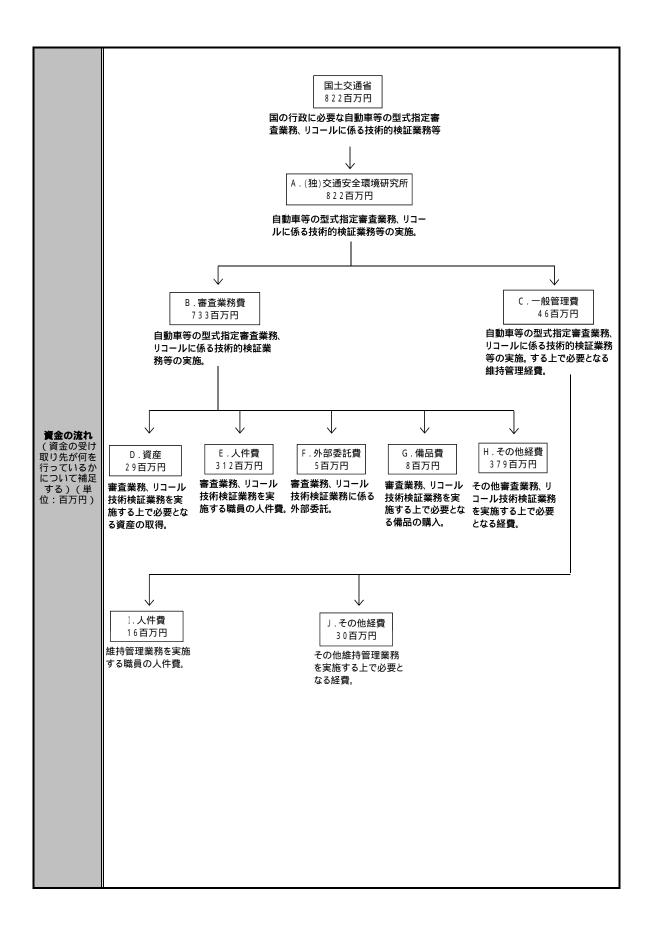
現状通り

物品購入等は競争入札の活用を徹底することによりコスト縮減を図り、引き続き適正に業務を行うこと。

## 上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)

国際的な動向等を踏まえ、真に必要な調査に限り実施するため増額となっている。

## 補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)



		A.(独) 交通安全環境研究所			H.(株)堀場製作所	
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	その他	物品購入費等	476	その他	自動車排出ガス測定装置の点検整備 等	22
	人件費	職員人件費	346			
	計		822	計		22
		D.(株)守谷商会			」.(独)海上技術安全研究所	•
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	その他	加振式加速度計校正装置 等	15	その他	電気料分担金 等	13
美口. 法冷						
<b>費目・使途</b> (「資金の流れ」						
においてブロッ クごとに最大の						
金額が支出され ている者につい						
て記載する。費 目と使途の双方						
で実情が分かるように記載)						
ように記事()	計		15	計		13
		F.(財)日本自動車研究所				•
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	外部委託	路面摩擦係数測定	2			
	計		2	計		0
		G.(株)バイオスシステム				
	費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	備品購入費	GPSを活用した速度距離計	1			
	計		1	計		0

## **支出先上位10者リスト** A

A.	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(独)交通安全環境研究所	上記事業概要に同じ	822		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D

	支 出 先	業 務 概 要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	(株)守谷商会	加振式加速度計校正装置 等	15	1	82.7
2	(株)協同エンジニアリング	安全機能審査棟空調設備工事	5	7	86.34
3	(株)バイオスシステム	GVS速度·距離計	4	随意契約	
4	日建工業(株)	リコール技術検証体制強化に伴う事務室整備	3	随意契約	
5	東京ダイレック(株)	ウェイイングチャンバー圧力計設置	1	1	96.1
6					
7					
8					
9					
10					

F

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)日本自動車研究所	路面摩擦係数測定	2	2	98.8
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					_

G

	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)バイオスシステム	GPSを活用した速度距離計	1	随意契約	
2	(株)竹宝商会	ノートパソコン 等	1	随意契約	
3	(有)木村商店	解析用コンピュータ 等	1	随意契約	
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

Н

H					
	支 出 先	業 務 概 要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)堀場製作所	自動車排出ガス測定装置の点検整備 等	22	1	99.66
2	(株)エネット	交通安全環境研究所自動車試験場及び自動車試験場第二地区で使用する 電気	21	6	88.38
3	東京ワックス(株)	電気、空調設備の運転保守管理及び点検整備並びに環境整備 等	20	4	99.01
4	(株)花園グリーンサービス	自動車試験場及び自動車試験場第二地区の樹木·芝生管理及び草刈り等	18	13	92.06
5	日立キャピタル(株)	電子計算機システム賃貸借契約 等	17	1	99.76
6	(株)守谷商会	スレッド試験機用消耗品 等	17	1	98.85
7	(株)共和電業	データ集録器、WFG、計測装置校正装置の点検・校正 等	14	1	99.69
	(117) 10 0 1	シャシダイナモメータの定期点検	11	1	94.33
9	(財)日本自動車輸送技術 協会	H22年度 衝突試験用ダミー等の検定	9	3	85.63
	綜合警備保障(株)	自動車試験場及び自動車試験場第二地区の施設機械警備請負 等	7	1	91.05

J					
	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(独)海上技術安全研究所	電気料金分担金 等	13		
2	あいおい損害保険	火災保険、賠償責任保険、自動車保険、労災総合保険、普通傷害保険	2	4	97.55
3	東京都水道局調布SS	上下水道使用料	2	随意契約	
4	東京官書普及(株)	官報掲載 等	1	随意契約	
5	日本電子計算機(株)	人事・給与情報システム借上	1	3	61.08
6					
7					
8					
9					
10	_				